

★ 操 作 方 法 ★

マンガのページの上でクリックすると次のページを表示します。右クリックすると前のページに戻ります。

※ Macintosh で、マウスに右クリックの設定をしていない方は、キーボードの「control」キーを押しながらマウスをクリックすると前のページに戻ります。

※ iPad では、上下スクロールでご覧いただけます。

裸婦画の復讐



久しぶりに
絵画展に
行ってみた

そこであの絵を
目にするとは
思っても
いなかった

その絵は僕が初めて
プロの画家として
描いた「裸婦」
だったから



コミックピンチ



絵が完成した数日後
モデルの彼女は何者かに
後頭部を強打され
脳挫傷が原因で
死亡した その後



裸婦の絵は
銀座の画廊に
買い取られ
僕の前から
消えた

まさかその絵と
再会できるとは
なんという
巡り合わせ
なんだろうか



この絵は僕にとって
女神だった
手放したのが
間違いだった事に
気が付くのが
遅かった……



次の日から毎日
彼女に会いに
美術館通いをした

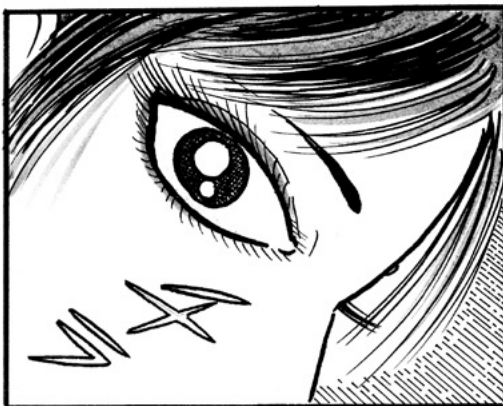
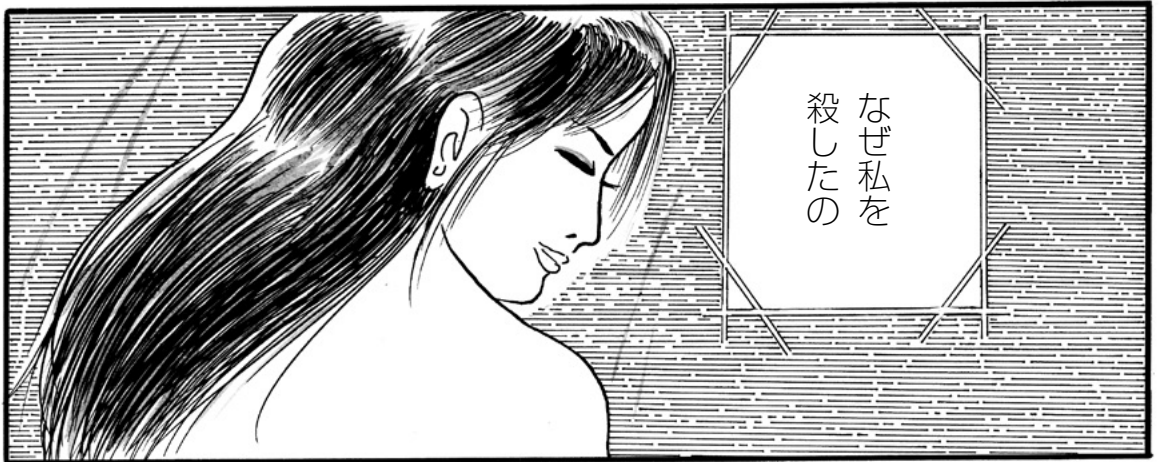
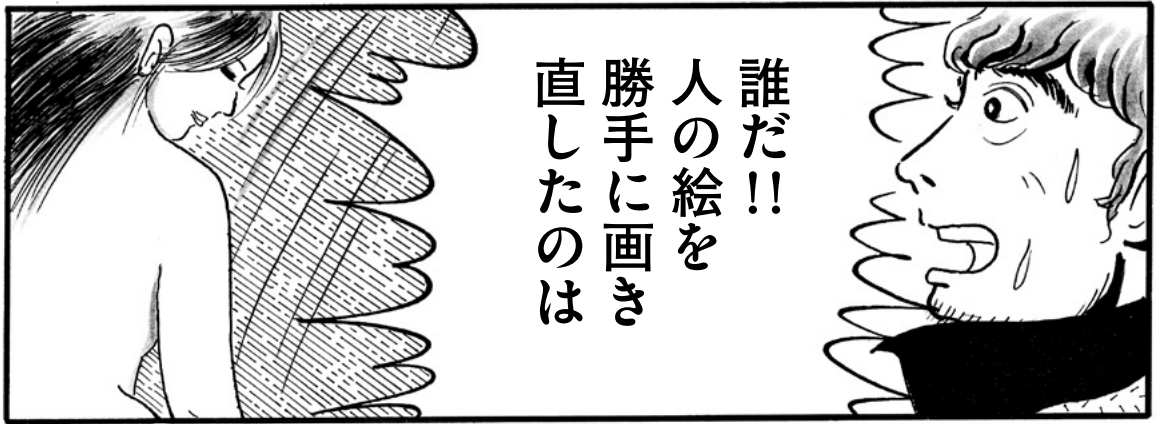


残念だが
彼女を殺害した
犯人はまだ
捕まっては
いなかった



彼女に会いに
行ってから
四日目のこと
だった

顔のデッサンが
違っていた

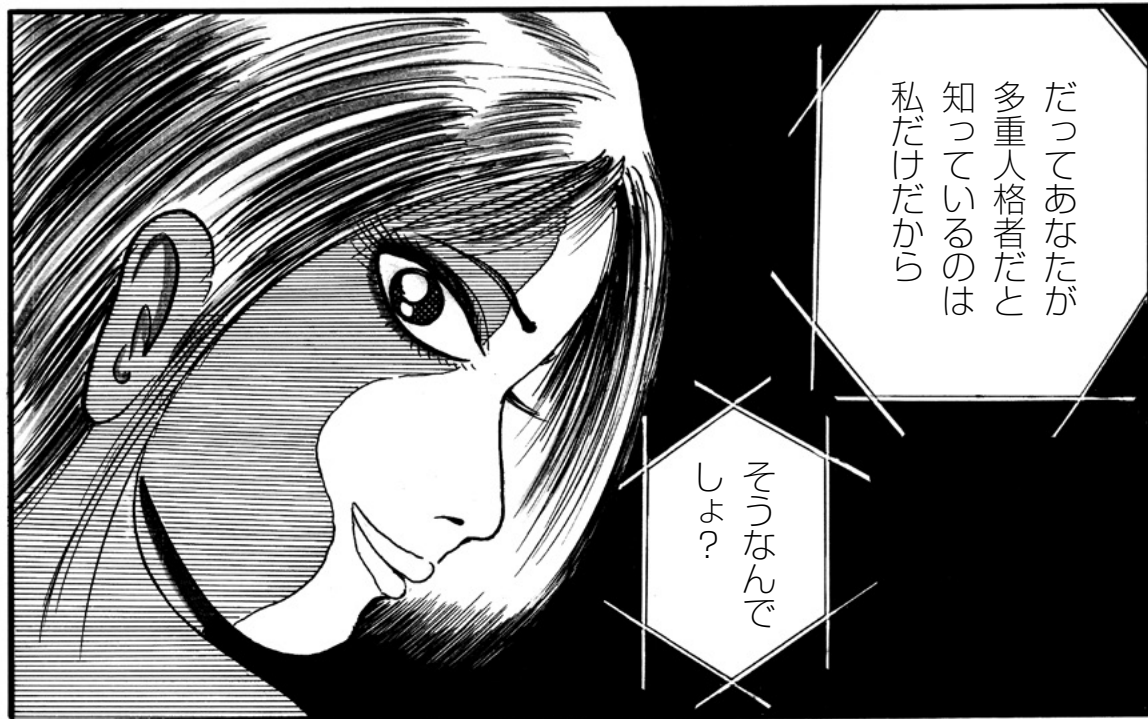




何のいんだ？



あなたの秘密を
知ったから
殺したんでしょ？



だってあなたが
多重人格者だと
知っているのは
私だけだから


そうなんで
しょ？



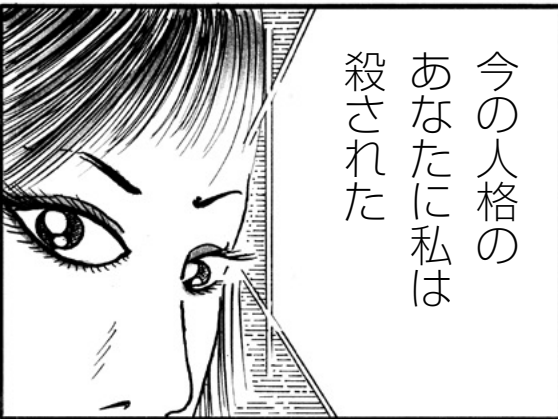
誰が多重人格者
だと言うんだ

この時すでに
別人の人格に
変わっていた


ほらね



俺に逆らう奴は
誰でも殺す



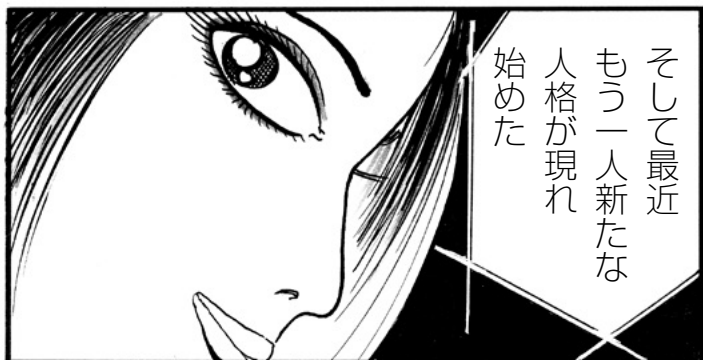
今の人格の
あなたに私は
殺された




あなた自身
気がつかないうちに
人格が□□□□
変わるの

それも
八人の人格が
入れ替わり
立ち代わりね


うっ




そして最近
もう一人新たな
人格が現れ
始めた



この時 男に
新たな人格が
現れていた



こんにちわ
自殺願望の
人格さん



思ったより早く
お会い出来て
うれしいわ

本当かい
?



こんな駄目な俺に会えてうれしいなんて本気じゃないだろう嘘だろう？

俺なんかこの世に生きていたって何の価値も無い駄目な男なんだから



だったら死ねば



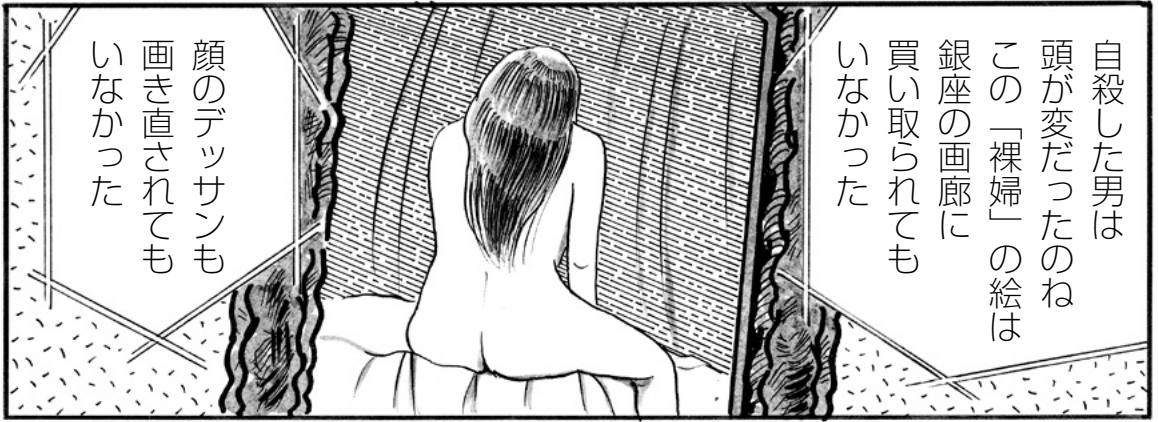
俺なんか死んだほうがましなんだよ生きてちゃいけないんだよ



やっとこれで復讐が出来たわ



翌日 男はビルの屋上から飛び降り自殺した



自殺した男は
頭が変だったのね
この「裸婦」の絵は
銀座の画廊に
買い取られても
いなかった

顔のデッサンも
画き直されても
いなかった



毎日私に会いに
美術館通いして
いたと言ったけど
それは嘘

私が飾られていた
場所は男が昔
住んでいた自宅



今は廃屋
きつと男の目には
幻覚が見えて
いたのね